

ESET Endpoint Antivirus の新規インストール (Mac 版)

● 作業を始める前に

- ESET Endpoint Antivirus がインストールされるまでは以下の行動は行わないでください。
 - ・ 学外 Web サイトの閲覧
 - ・ USB メモリや CD 等の外部メディアの利用
 - ・ メール受信および閲覧
- ESET Endpoint Antivirus 以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合すべて削除 (アンインストール) して下さい。
- 管理者権限を持つユーザで作業を行ってください。
- ソフトウェア配布システムは **学内ネットワークからのみ** 利用できます。
配布システム : <https://distribute.itc.u-toyama.ac.jp/DownloadSite/>
- 複数台のパソコンにインストールする場合、同時にインストールしようとするとうライセンス認証エラーになります。必ず **1台のインストールが完了してから次の端末にインストール** して下さい。
- Apple シリコン搭載の Mac にインストールする場合、**最新の Rosetta が必要** です。

※お使いの環境により画面表示が異なる場合があります。

1. Web ブラウザ (**Safari 推奨**) からソフトウェア配布システムにアクセスします。

配布システム : <https://distribute.itc.u-toyama.ac.jp/DownloadSite/>

ソフトウェア配布システム

ログイン認証

ID:

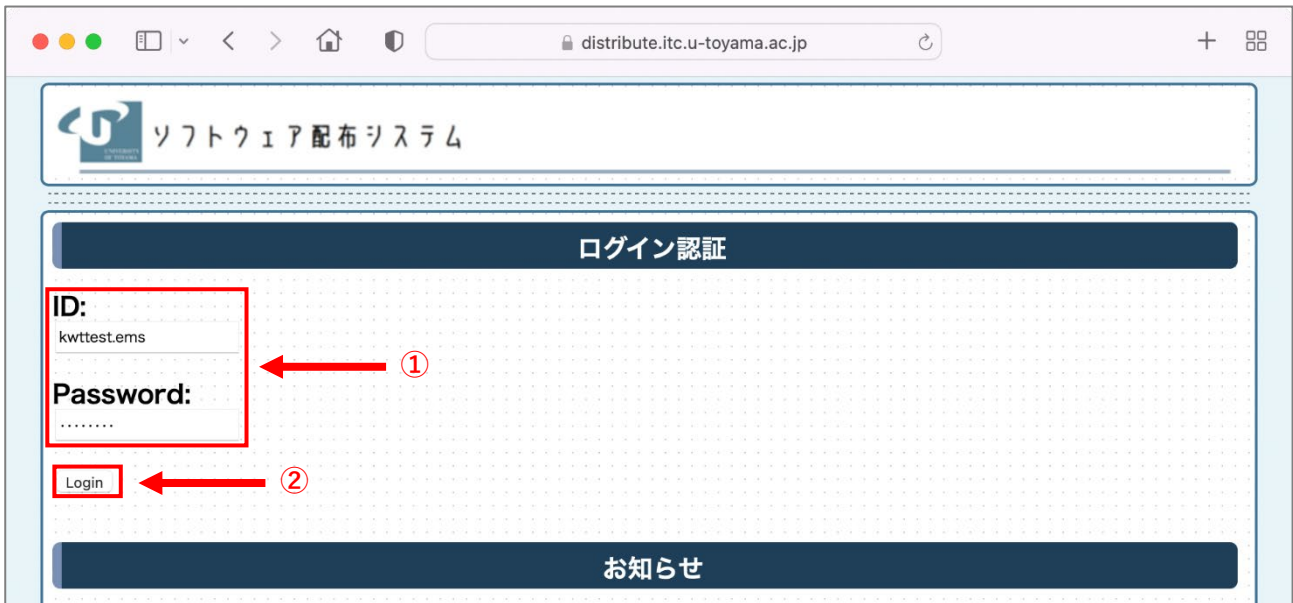
Password:

Login

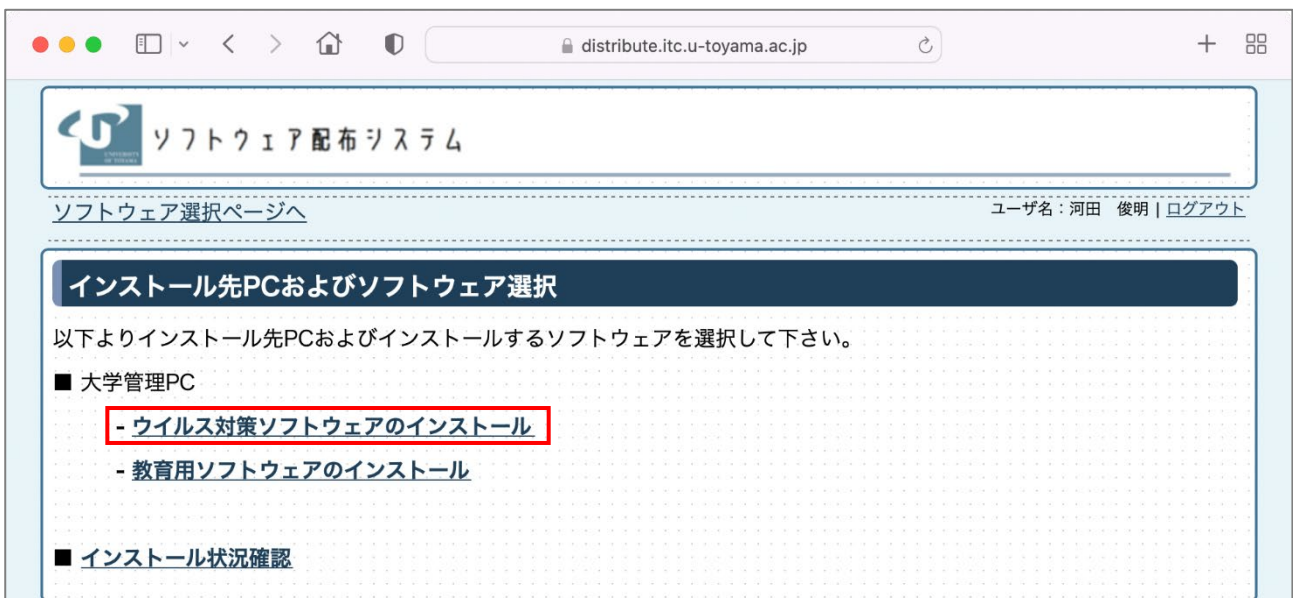
お知らせ

・ IDは、「toyama.itc」のように、「メールアドレスの@の前」 + 「. (ピリオド)」 + 「メールアドレスの@の後 (ドメイン)」となります。
(無線LANやVPN接続、ヘルプシステムで利用するものと同様です。例えばメールアドレスが"toyama@itc.u-toyama.ac.jp"の場合、IDは"toyama.itc"になります。)

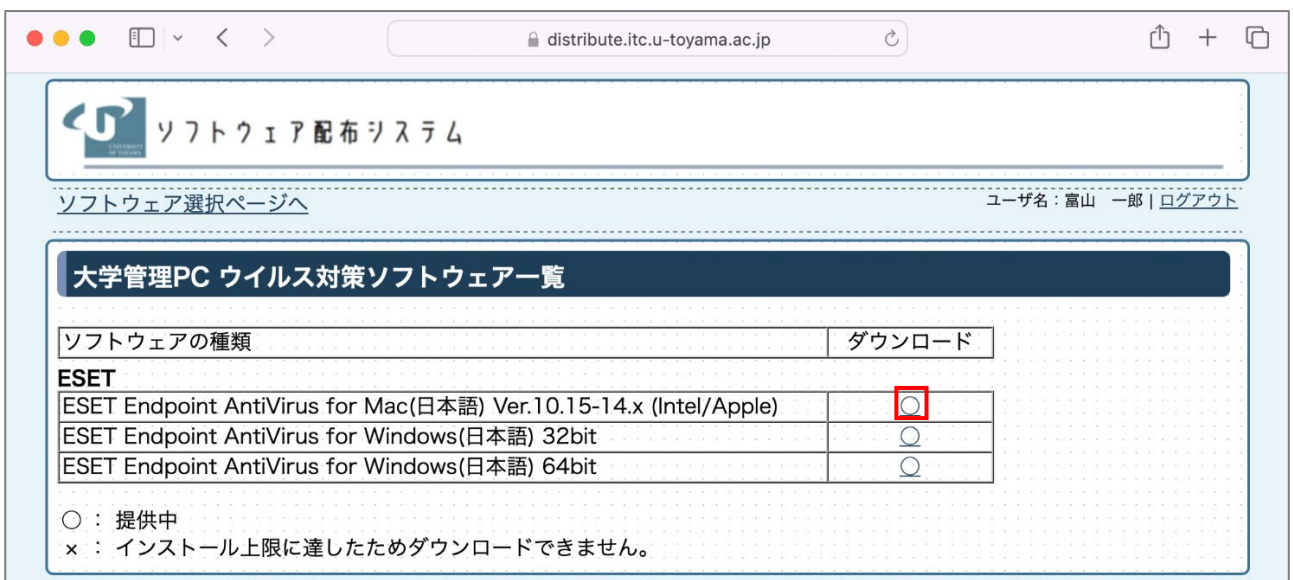
2. ドット付きユーザIDとパスワードを入力し「Login」ボタンをクリックします。



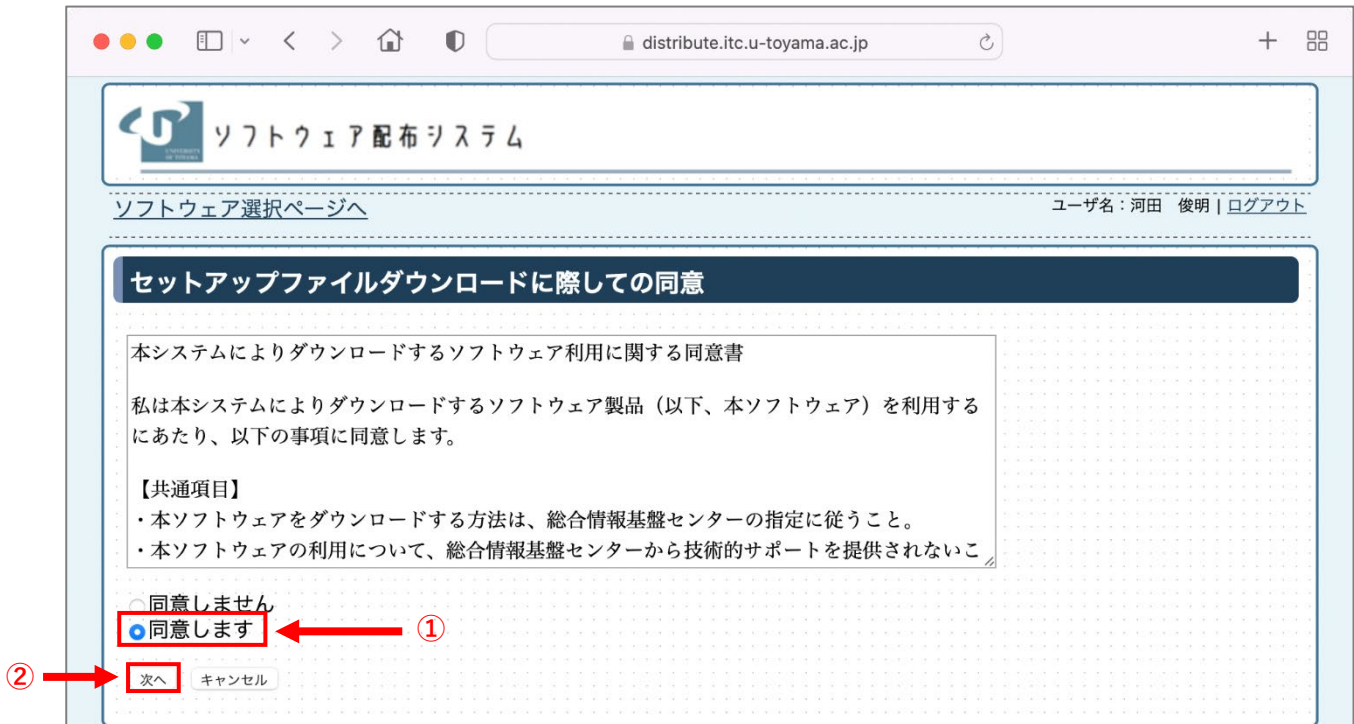
3. 「ウイルス対策ソフトウェアのインストール」をクリックします。



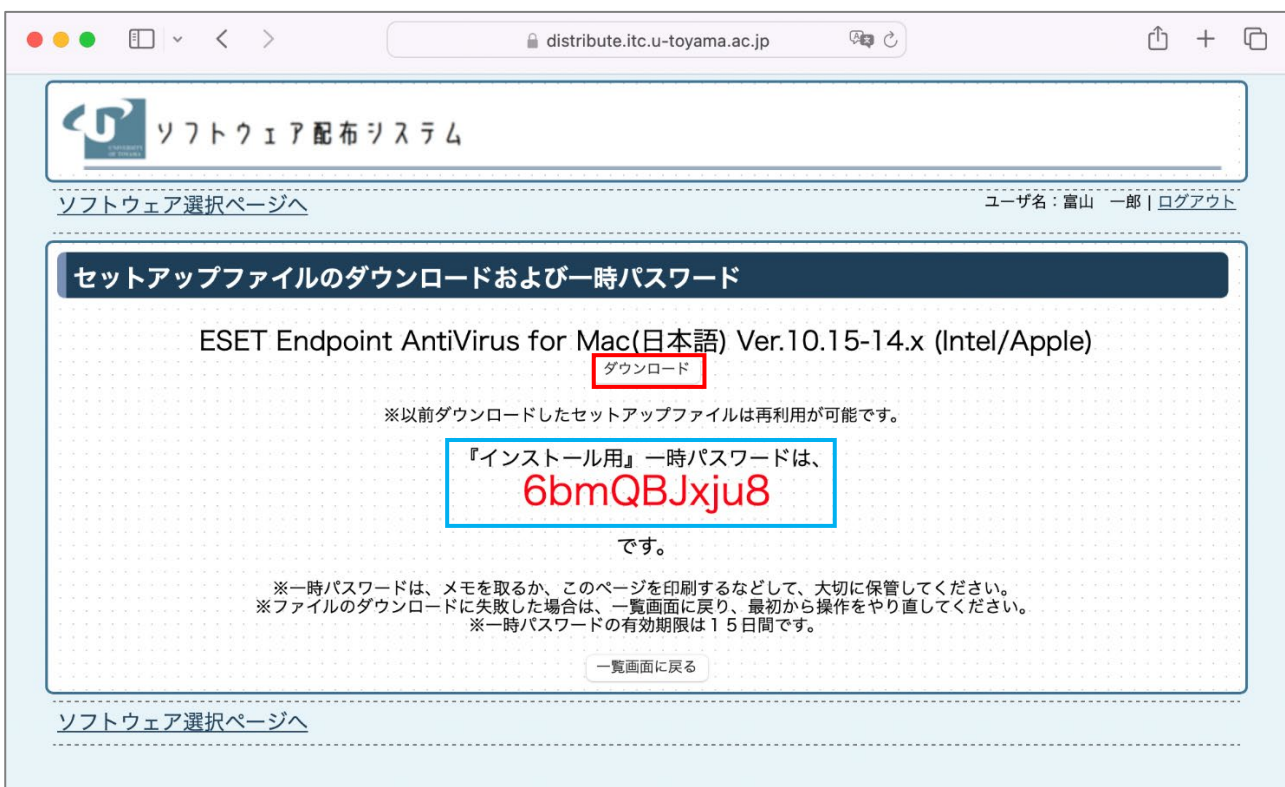
4. 利用可能なソフトウェア一覧が表示されるので、端末のOSに適合した「○」をクリックします。



5. ダウンロードに関する同意画面が表示されるので、確認のうえ「**同意します**」にチェックを入れて「**次へ**」ボタンをクリックします。



6. セットアップファイルのダウンロードおよび一時パスワードが表示されるので**インストール用の「一時パスワード」をメモします**。続いて「**ダウンロード**」ボタンをクリックします。



- ※ 『インストール用』一時パスワードは、ダウンロードしたセットアップファイルを実行する際に必要となります。インストールやライセンス認証が完了するまで大切に保管してください。

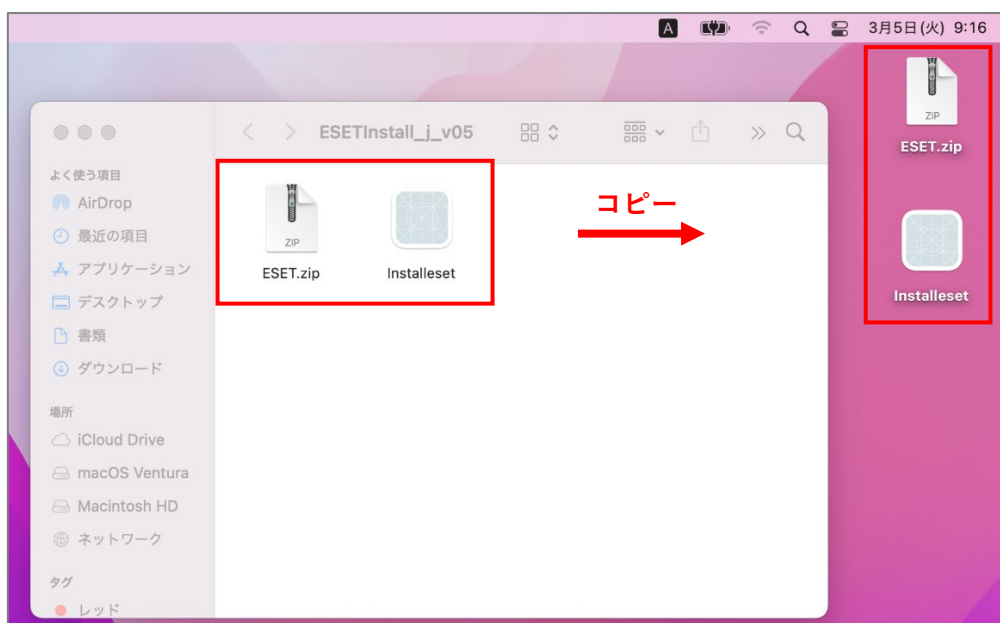
7. ダウンロードの許可画面が表示されるので「許可」をクリックします。



8. ダウンロードが完了するとファイルが自動的に展開されるので Dock のダウンロードより「ESETInstall_j_v05」のフォルダーを開きます。



9. 「ESETInstall_j_v04」内のファイルが表示されるので「ESET.zip」と「Installeaset」をデスクトップにコピーします。



- 1 0. control キーを押しながら「Installeset」のアイコンをクリックするとメニューが表示されるので「開く」をクリックします。



※ 必ずデスクトップ上で実行してください。他の場所ではインストールできません。

- 1 1. Apple シリコン搭載版で一度も Rosetta をインストールしたことがない場合「"Installeset"を開くには、Rosetta をインストールする必要があります」と表示されるので「インストール」ボタンをクリックします。続いて、端末の管理者権限の入力画面が表示されるので、**Mac の管理者権限を持ったユーザー名およびパスワード**を入力して「ソフトウェアインストール」ボタンをクリックします。インストールが完了したら「1 0.」と同じ手順でもう一度「Installeset」を開きます。



「開発元を検証できないため開けません」と表示されますが一度「キャンセル」ボタンをクリックします。



「10.」と同じ手順でもう一度「Installeset」を開くと今度はボタンが追加されているので「開く」ボタンをクリックします。



12. しばらくするとユーザ ID と一時パスワードを入力する画面が表示されるので以下を入力し「インストール開始」ボタンをクリックします。

ユーザ ID : ソフトウェア配布システムにログインした ID
一時パスワード : 「6.」でメモした一時パスワード
(ログイン時に使用したパスワードではありません)



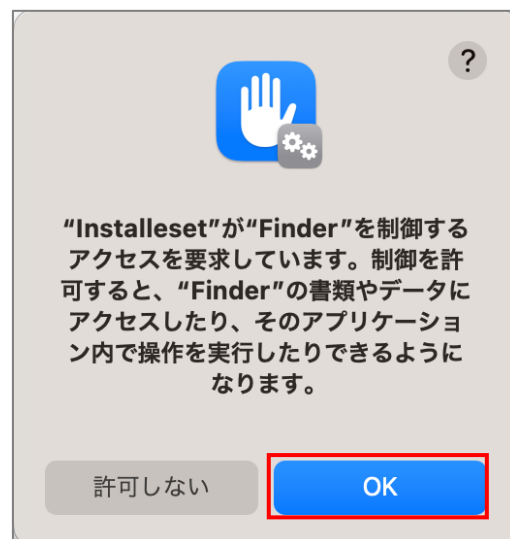
- ※ この一時パスワードは「6.」の画面を表示する度に更新され、また一度使用すると利用できなくなります。インストールをやり直す場合は「6.」の画面から再取得を行ってください。複数台にインストールを行う場合は、インストールが完了する毎に「6.」の画面から一時パスワードを取得する必要があります。

1 3. 制御の許可画面が表示されるので「許可」(Sonoma), または「OK」(Venture, Monterey)をクリックします。

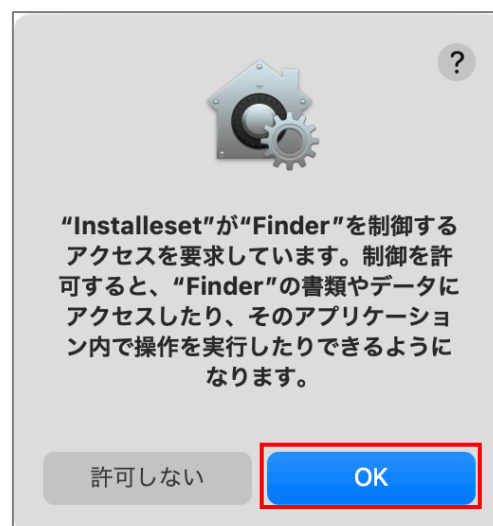
(Sonoma の場合)



(Ventura の場合)



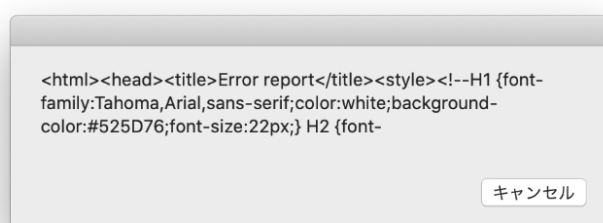
(Monterey の場合)



- ※ 「ログイン処理に失敗しました」と表示された場合、「ユーザ ID」または「一時パスワード」の入力誤りの可能性があります。その場合も「6.」の画面から一時パスワードの再取得を行ってください。



- ※ 以下のようなメッセージが表示された場合、パッケージのダウンロードが正常に行われていない可能性があります。「4.」の画面からやり直してください。



- 1 4. ログイン処理に成功するとソフトウェア利用に関する同意画面が表示されるので、確認のうえ「同意します」ボタンをクリックします。

ダウンロードに際しての同意

本システムによりダウンロードするソフトウェア利用に関する同意書

私は本システムによりダウンロードするソフトウェア製品（以下、本ソフトウェア）を利用するにあたり、以下の事項に同意します。

【共通項目】

- ・本ソフトウェアをダウンロードする方法は、総合情報基盤センターの指定に従うこと。
- ・本ソフトウェアの利用について、総合情報基盤センターから技術的サポートを提供されないこと。
- ・本ソフトウェアについて付与された権利を、売却その他の方法で譲渡しないこと。
- ・本ソフトウェアをインストールした媒体を、売却その他の方法で譲渡しないこと。
- ・本ソフトウェアをレンタル、リース、または貸与しないこと。
- ・本ソフトウェアを実際に実行できるか否かは、システムの必要最低条件その他の事情によって影響されることがあり、それらについて事前調査し、実行後の責任を負うこと。
- ・本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルおよび逆アセンブルを行わないこと。
- ・本ソフトウェアは、単一のソフトウェアとしてライセンス許諾されるものであり、その構成部分を、2台以上のコンピュータでの使用のために分離しないこと。

【ウイルス対策ソフトウェア】

- ・ウイルス対策製品を大学管理PCにインストールする者は、管理者または管理者の指示を受けた者であること。
- ・ウイルス対策製品をPCにインストールする者は、著作権を保護するため、ライセンス管理を

デスクトップへのアクセス許可画面が表示されるので「許可」ボタン(Sonoma)、または、「OK」ボタン(Ventura, Monterey)をクリックします。

(Sonoma の場合)



(Ventura の場合)



(Monterey の場合)



- 1 5. 端末の管理者権限の入力画面が表示されるので、**Macの管理者権限を持ったユーザ名およびパスワードを入力して「OK」ボタンをクリック**します。



- 1 6. お使いのOSの手順に従って操作してください。

(Sonoma, Ventura の場合)

「機能拡張がブロックされました」と表示されるので「**システム設定を開く**」ボタンをクリックします。






もう一度「機能拡張がブロックされました」と表示されるので「**”セキュリティ”環境設定を開く**」ボタンをクリックします。

「プライバシーとセキュリティ」の画面が表示されるので、「一部のシステムソフトウェアでは、使用する前に確認が求められます。」より「**詳細**」ボタンをクリックします。



端末の管理者権限の入力画面が表示されるので、**Macの管理者権限を持ったユーザ名およびパスワード**を入力して「**ロック解除**」ボタンをクリックします。



プライバシーとセキュリティ

プライバシーとセキュリティが「プライバシーとセキュリティ」設定のロックを解除しようとしています。

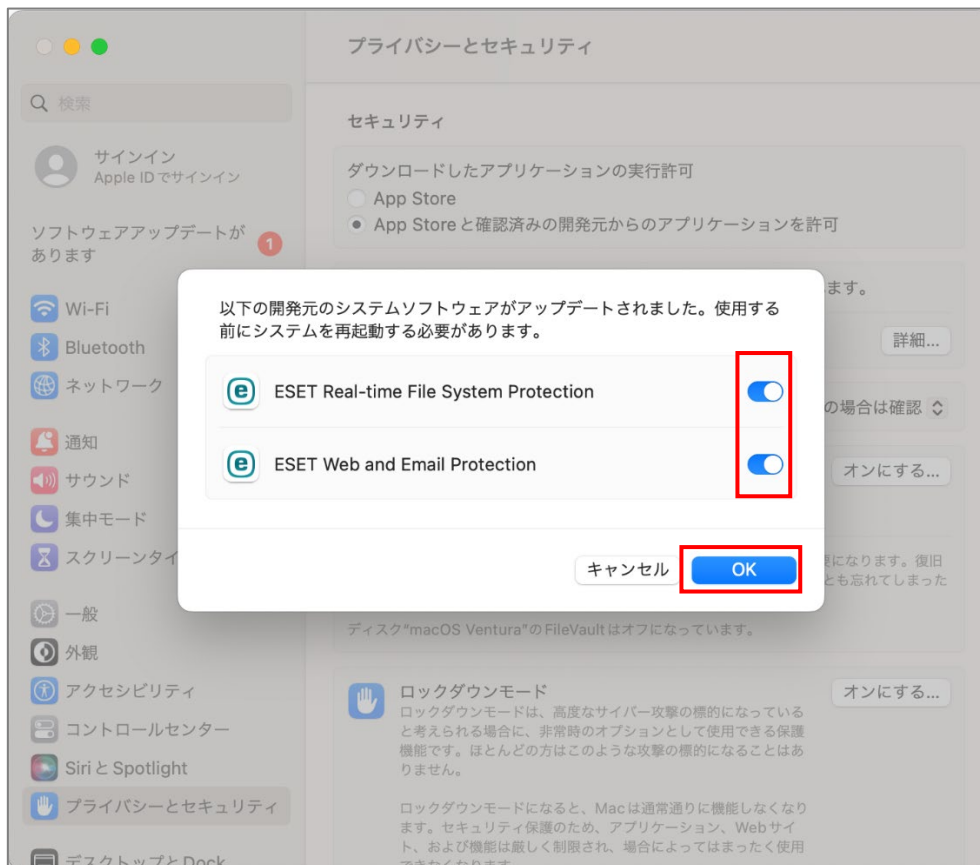
許可するにはパスワードを入力してください。

ITC

●●●●●●

キャンセル **ロックを解除**

リストに「ESET Real-time File System Protection.app」, 「ESET Web and Email Protection App」が表示されているのですべてに**チェック**を入れて「OK」ボタンをクリックします。



プロキシ構成の追加について表示されるので「許可」ボタンをクリックします。

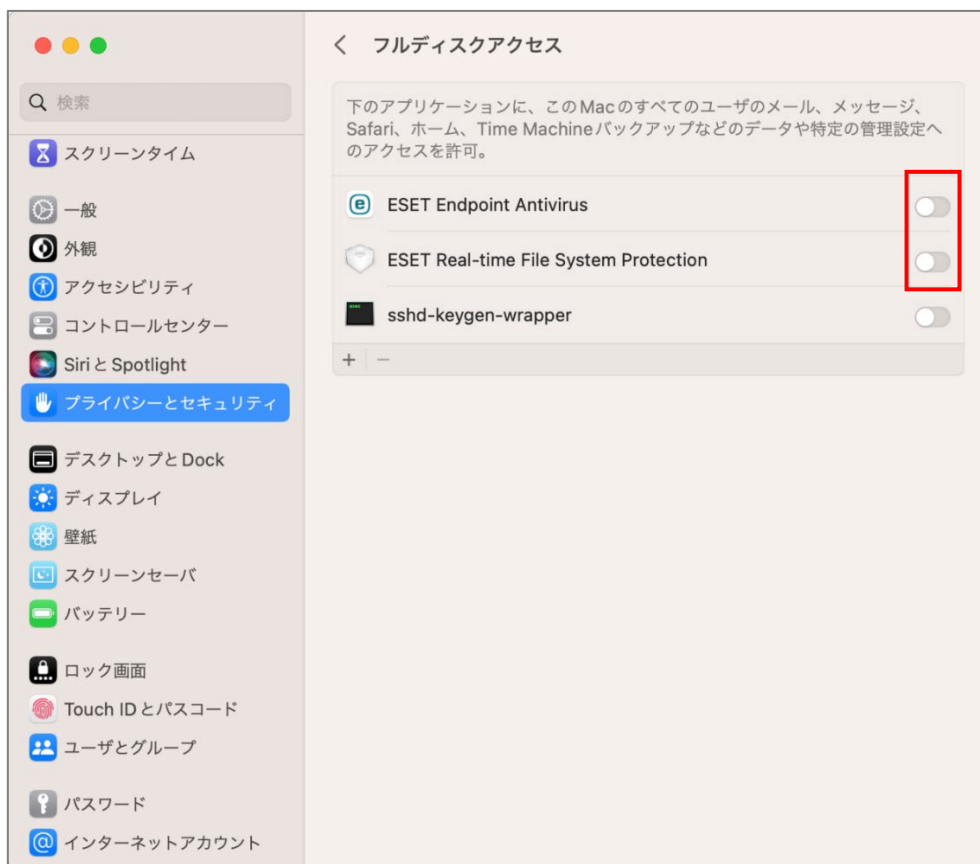


サポートされていない機能についてのメッセージが表示されるので、確認後に「閉じる」ボタンをクリックします。

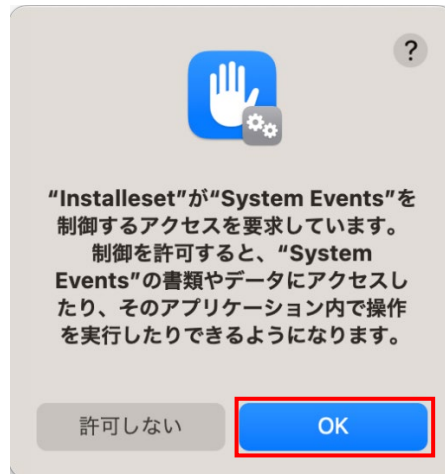
システム設定の「**プライバシーとセキュリティ**」をクリックし、右側の一覧から「**フルディスクアクセス**」を探してクリックします。



一覧にある「**ESET Endpoint Antivirus**」, 「**ESET Real-time File System Protection**」を**チェック**します。



「"Installeset"が"System Events"を制御するアクセスを要求しています」と表示されるので「OK」ボタンをクリックします。



(Monterey の場合)

「機能拡張がブロックされました」と表示されるので「"セキュリティ"環境設定を開く」ボタンをクリックします。



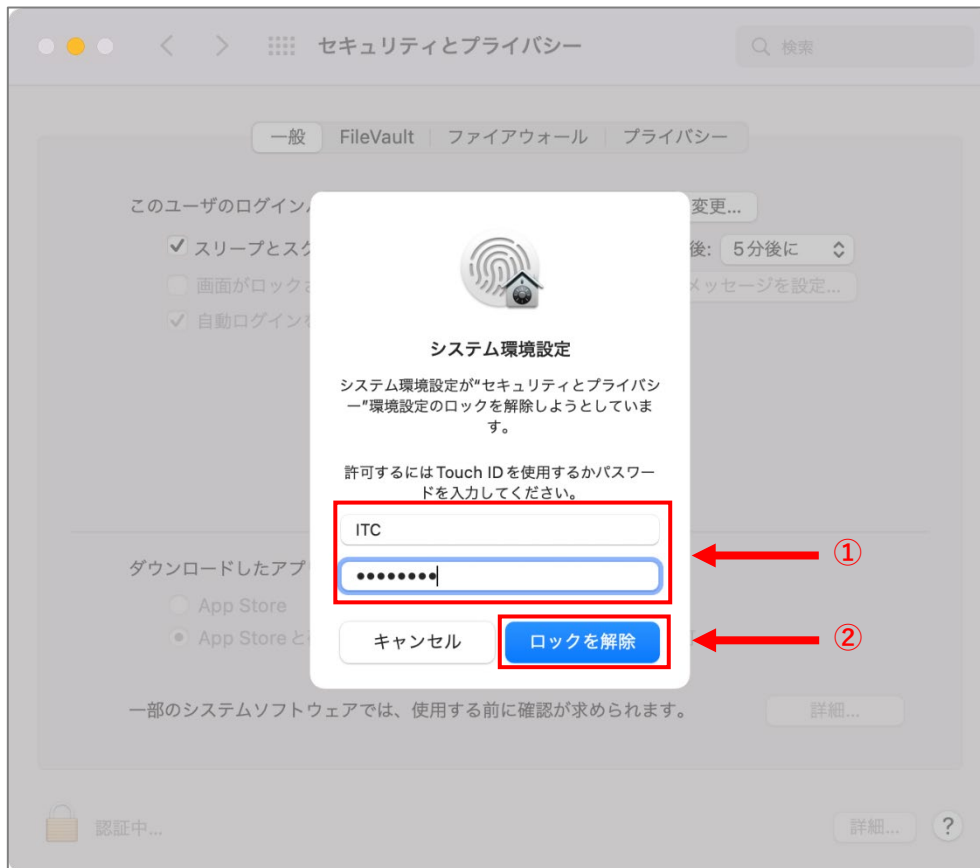
もう一度「機能拡張がブロックされました」と表示されるので「**”セキュリティ”環境設定を開く**」ボタンをクリックします。



「セキュリティとプライバシー」の画面が表示されるので、「**鍵マーク**」を押して変更のロックを解除します。



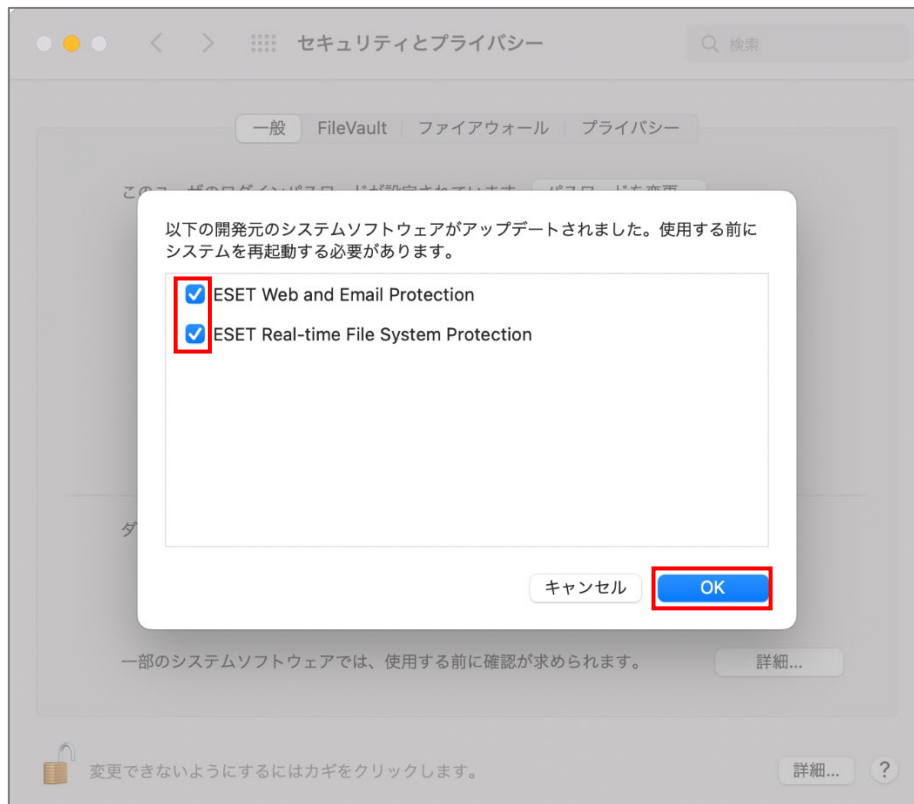
端末の管理者権限の入力画面が表示されるので、**Macの管理者権限を持ったユーザ名およびパスワード**を入力して「**ロック解除**」ボタンをクリックします。



「一部のシステムソフトウェアでは、使用する前に確認が求められます。」と表示されているので「詳細」ボタンをクリックします。



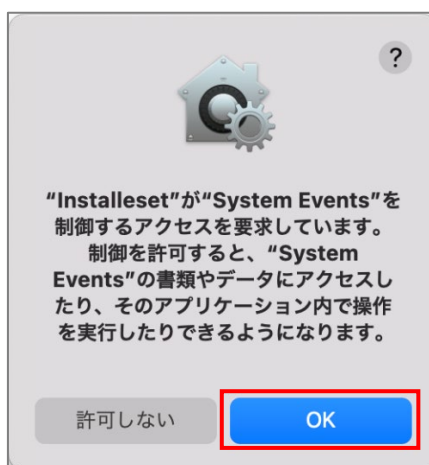
リストに「ESET Web and Email Protection」, 「ESET Real-time File System Protection」が表示されているのでそれぞれにチェックを入れて「OK」ボタンをクリックします。



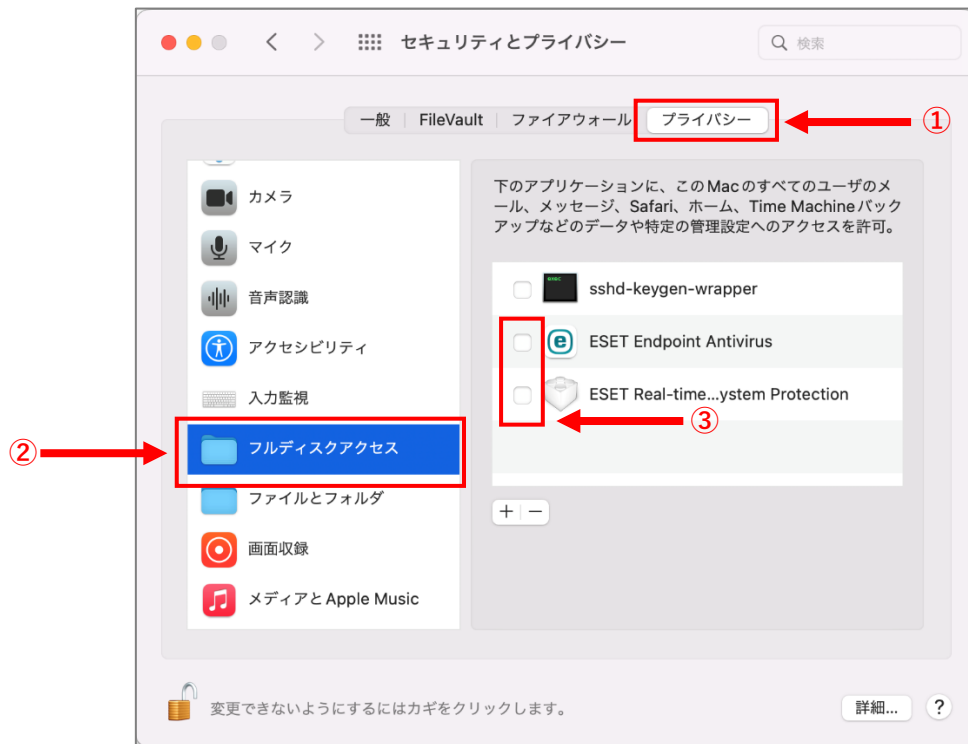
プロキシ構成の追加について表示されるので「許可」ボタンをクリックします。



「“Installeset”が“System Events”を制御するアクセスを要求しています」と表示されるので「OK」ボタンをクリックします。



「プライバシー」タブをクリックし、左側のメニューを下にスクロールすると「フルディスクアクセス」があるのでクリックします。アクセス許可の一覧にある「ESET Real-time…system Protection」, 「ESET Endpoint Antivirus」にチェックを入れます。



17. ESETの「ヘルプとサポート」をクリックし、「製品のバージョン」が「7.4.1100.0」となり「ライセンスの有効期限」が「2025/04/01」となっていることを確認してください。



18. 以上で作業は完了です。デスクトップおよびダウンロードにある以下のファイルは削除してください。

デスクトップ : 「ESET.zip」 「Installeset」
 ダウンロード : 「ESETInstall_j_v05」

